

〈3号発行にあたって〉、地域の防災の専門家として群馬県内の防災士仲間で平成19年1月に支部が発足し、こととして3年目となり、今年度は県の防災訓練に参加や防災知識の啓蒙活動、栃木県支部・茨城県支部との連携等、徐々に支部活動の幅が広がってきました。本年度の支部活動の記録として、「防災士会群馬県支部だより3号」をまとめました。

平成21年度活動経過

〈平成21年度 支部役員〉

- ・支部長 丸尾 成人(東部)
- ・副支部長 飯塚 宗夫(中部)
- 赤羽 潤子(西部)
- ・幹事 米山 弘之(吾妻)
- 星野 朝昭 (利根沼田)
- ・事務局 小笠原 俊 (西部)
- ・会計 黒澤久宏 (西部)

年次総会を4月19日に県庁昭和庁舎で開催し、今期平成21年度の役員選出をおこない

- ① 年間活動計画
- ② 月例会員ミーティング
- ③ 支部便りの発行等を決めた。

〈年間活動計画〉



研修の記念写真（栃木防災館）

活動名	実施日	場所	参加者
年次総会	4月19日	県庁昭和庁舎	全会員
現地研修	7月12日	栃木県防災館	希望者
防災訓練への参加	9月12日	みどり市桐生競艇場の駐車場	努めて全員
北関東支部連絡協議会総会	6月14日	茨城県水戸	役員
支部便り発行	1月中旬	事務局	役員
次年度総会			全会員

〈防災訓練への参加〉

群馬県総合防災訓練(9月12日)の報告

朝から小雨模様の中、みどり市桐生競艇場の駐車場でおこなわれ、防災士会群馬県支部メンバーの13名と栃木県の2名の計15名が訓練に参加した。参加団体は消防、警察、自衛隊、日赤、NTT等の97機関800名が参加し、車両100台、ヘリコプター6機が参加し震災及びテロを想定し14種の訓練をおこなった。群馬県支部は初期消火訓練に参加し、支部テントにて災害写真、防災士紹介パネルのイベント展示と液状化及び活断層シミュレーションを実施した。また栃木県支部の応援でリアルタイム連続写真のデモンストレーションを行った

〈栃木県防災館：現地研修7月12日〉

参加(会員と家族あわせて総勢22名)当日は天候にも恵まれ、午前中は栃木県防災館にて体験研修を行った。視聴覚室で阪神淡路震災の映像を見て解説を聞きそのあと、地震・煙・大風・大雨の疑似体験をした。午後は宇都宮のろまんちっく村(体験型スローライフパーク)で昼食、散策、等で会員間の親睦をはかった。

群馬県総合防災訓練写真(2009年9月12日)



閉会後集合



パネル展示



初期消火訓練



支部テント前

＜北関東支部連絡協議会の年次総会＞6月14日(水戸)

群馬県支部、栃木県支部、茨城県支部の相互支援・連携を目的に発足した北関東支部連絡協議会の年次総会に参加した。群馬県支部関係では丸尾支部長が副会長に、飯塚副支部長が理事に、また赤羽副支部長が理事に就任した。

会員ミーティング

＜吾妻地区一泊ミーティング＞11月7日(伊香保温泉石坂旅館)

一泊の泊り込みで親睦を兼ねた開催で15名が参加した。最初に各会員が地域の人への防災知識の啓蒙活動に使用できる資料として「群馬県の防災について」「高層住宅及び風水害の防災」「避難と避難所、避難所ルール及び災害情報」のテーマの座学勉強会を実施した。その後、懇親会を行い本年度の反省や来年度の一泊ミーティングを東部地区(藪塚温泉)で行うことなどを決めカラオケ宴会を行い懇親を深めた



伊香保でのミーティング風景

その他の活動

＜地域の人への防災知識の啓蒙活動＞

- ・前橋市主催の2009年NPOコミュニティビジネス起業家育成コースで「群馬県の防災」の講演(丸尾)
- ・群馬県の国際課主催の外国人の避難所訓練(太田で実施)に防災士として資料作成と講習で支援(丸尾)
- ・群馬県のNPO推進課ネットワーク作り事業で防災講演(高崎市5件、玉村1件 赤羽)
- ・生涯学習公民館活動で講演(榛名町1件 飯塚)
- ・高崎市災害時要援護者支援プラン検討委員会に防災士会群馬県支部を代表して赤羽副支部長が参加
- ・総務省で進めている防災アドバイザーの群馬県からのメンバー登録

防災士会群馬県支部(丸尾)及び特定非営利活動法人 わんだふる(赤羽)

今後の活動

＜平成22年度利根川水系連合水防演習＞平成22年5月15日(土)

平成22年度の利根川水系連合水防演習が板倉町渡良瀬川遊水地にて平成22年5月15日(土)に実施されます。群馬県支部は北関東3県支部と連合のテントイベントで参加します。

＜平成22年の年次総会＞平成22年4月18日(日)13時～15時(前橋)

平成22年の年次総会を4月に実施します。活動計画、会計報告、組織、規約等を見直しをします。

＜平成22年度県及び高崎市総合防災訓練＞平成21年9月に予定

平成22年度の県総合防災訓練は9月に富岡市で実施される予定です。また高崎市の総合防災訓練にも参加します。防災士をアピールするため群馬県支部として本年以上に出来るだけ多くの会員が訓練参加するように準備をすすめます。

その他連絡事項

- ・群馬県支部のマーク入り冬季活動用のスタッフコートを幹旋販売開始。
防災士会群馬県支部のプリント入り、費用1着3,500円 *またTシャツ及びキャップも継続販売中
Tシャツ:1800円(Mサイズ、Lサイズ、LLサイズ) キャップ:1200円(フリーサイズ)
- ・支部独自の防災士会のマーク入りの「災害時着用のヘルメット作成」を検討中、近日中幹旋予定。
- ・地域の防災啓蒙活動に使用するための講演資料を活用してください。
(地震に対する10の備え、地震その時10のポイント、水害、高層、群馬の防災と支部活動について等)